

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ (新型インフルエンザ) 情報

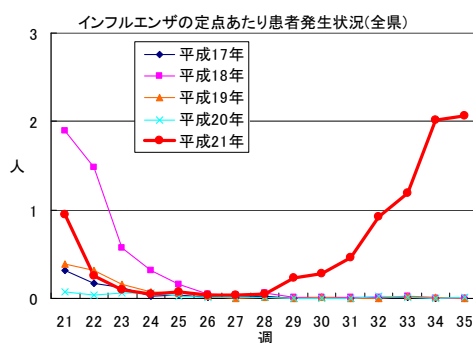
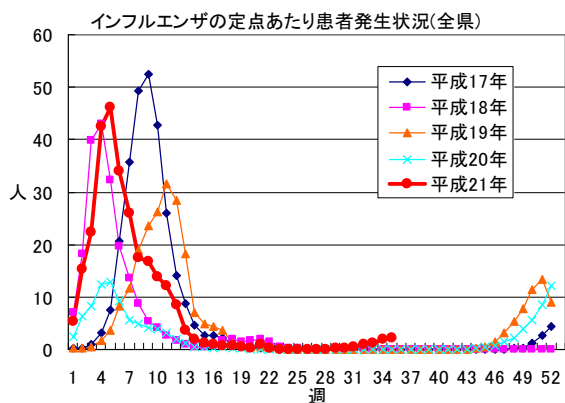
インフルエンザ患者数は県内の内科と小児科の医療定点 (199 か所設置) からの報告によるものですが、現在はほとんどが新型インフルエンザ患者と考えられています。インフルエンザの定点あたり患者数は **2.07 人** (先週 2.02 人) とわずかながらさらに増加しました。患者の年齢分布は 10 歳未満が 47%、10 歳代が 30%、20 歳代が 10%、30 歳以上が 13%となっています。

県内の学校でのインフルエンザによる学級閉鎖等の状況は宝塚保健所管内の 1 校での学級閉鎖のみで、社会福祉施設等 (保育所を除く) でのインフルエンザ集団発生状況は 7 施設となっています。詳しくは兵庫県のホームページの新型インフルエンザ記者発表資料をご覧ください。

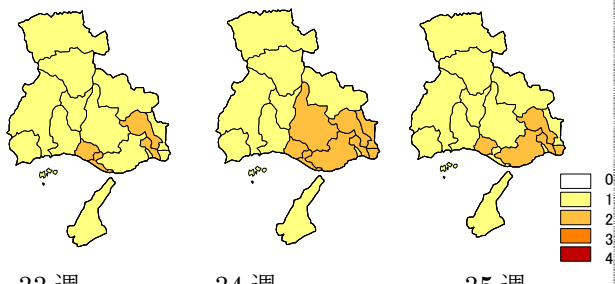
<http://web.pref.hyogo.jp/contents/000134994.pdf>

今後、9 月に入り新学期が始まると患者数が急増する恐れがありますので注意が必要です。

都道府県別では沖縄県にインフルエンザ流行の警報レベル (定点あたり患者数 30 人以上) の保健所が、大阪府と福岡県に注意報レベル (定点あたり患者数 10 人以上) の保健所があります。

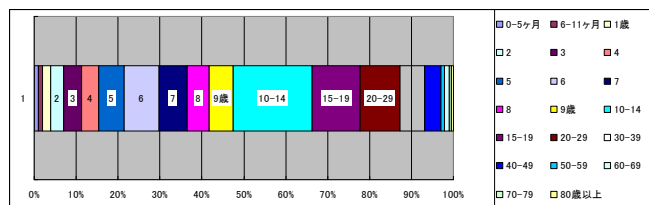


(左のグラフの部分拡大図)



33 週 34 週 35 週
(例年の地域別患者数を基準に流行状況を色分けしています)

患者の年齢分布



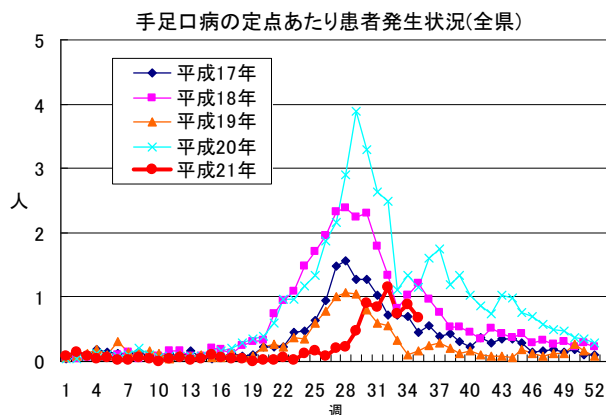
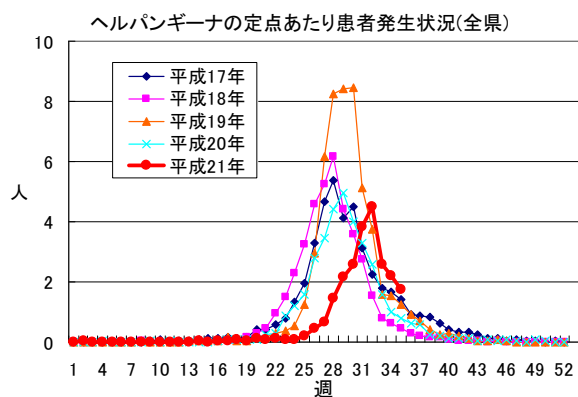
新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ (HP) をご覧ください。

- 厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- 厚生労働省：新型インフルエンザ最新情報 (<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)
- 国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- 兵庫県のHP：新型インフルエンザ対策について (<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症です）

ヘルパンギーナ と手足口病

夏の代表的な小児感染症にはヘルパンギーナや手足口病などがあります。31 週にピークを示したヘルパンギーナの患者数は定点あたり **1.77 人**（先週 2.21 人）と今週はさらに減少しました。手足口病の患者数は定点あたり **0.67 人**（先週 0.88 人）と減少しました。



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	2.78	3.73	-0.95	6位	突発性発しん	0.60	0.80	-0.20
2位	インフルエンザ	2.07	2.02	+0.05	7位	水痘	0.41	0.59	-0.18
3位	ヘルパンギーナ	1.77	2.21	-0.44	8位	流行性耳下腺炎	0.38	0.45	-0.07
4位	流行性角結膜炎	1.14	1.26	-0.12	9位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.26	0.33	-0.07
5位	手足口病	0.67	0.88	-0.21	10位	咽頭結膜熱	0.16	0.17	-0.01

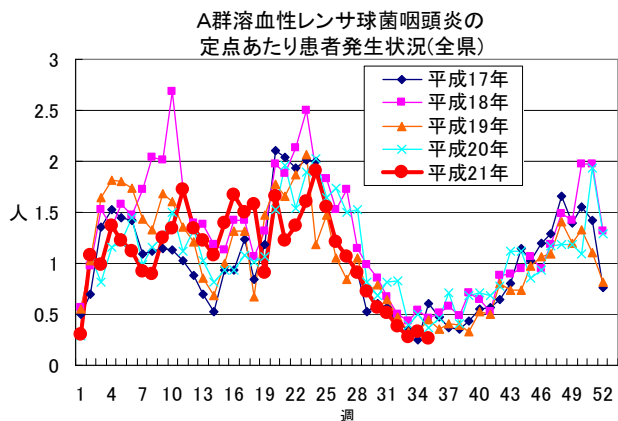
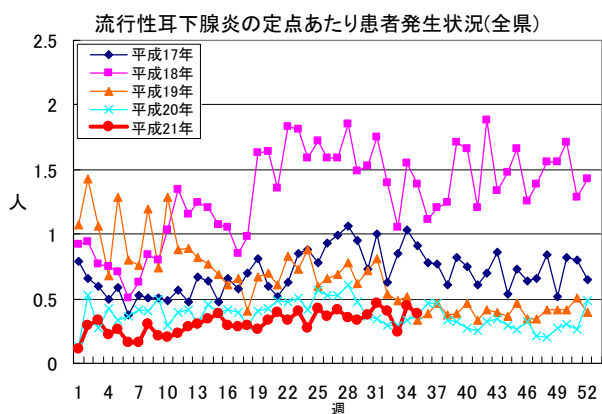
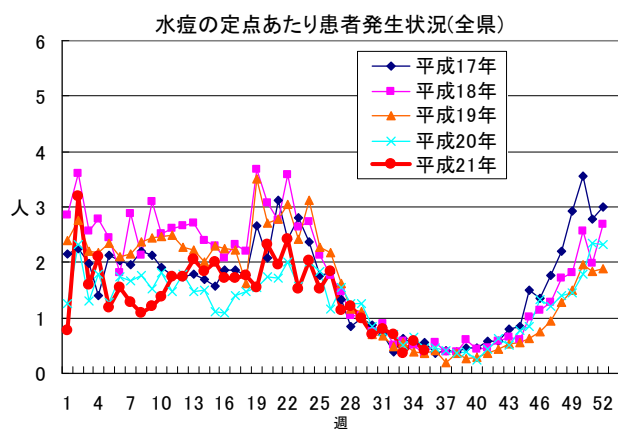
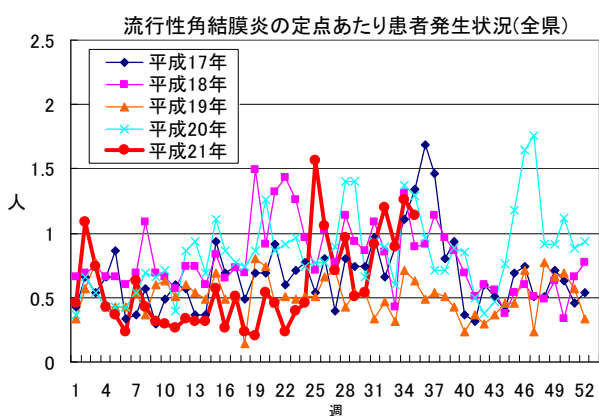
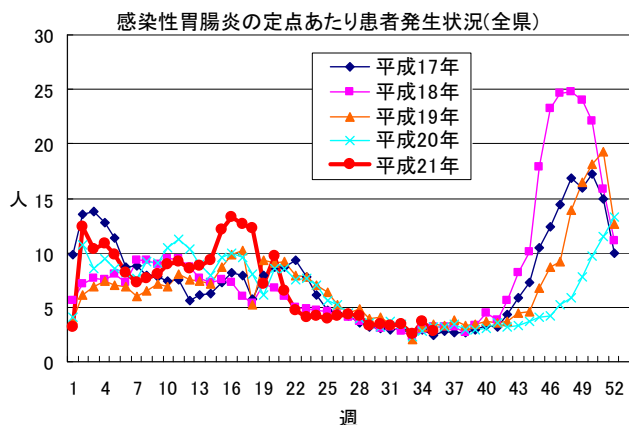
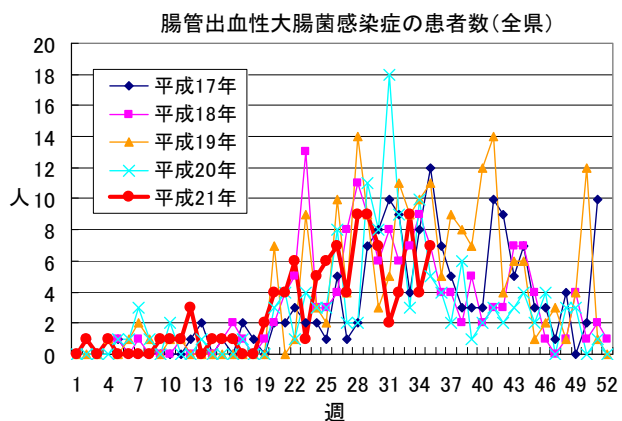
全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 21名 （神戸市 10名、尼崎市 1名、姫路市 3名、西宮市 2名、伊丹 4名、赤穂 1名）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 7名 （西宮市；O157 VT2+ 2名、伊丹；O157 VT1+VT2+ 1名、加古川；O157 VT1+VT2+ 1名、洲本；O26 VT1+ 1名、O26 VT型不明 2名）
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	後天性免疫不全症候群 2名 （いずれも無症候性キャリア）、 急性脳炎 1名 （伊丹 1名）
追加報告	結核 4名 （姫路市 2名、伊丹 1名、加古川 1名） ウイルス性肝炎 1名 （神戸市；B型）、 後天性免疫不全症候群 1名 （無症候性キャリア）

検査情報（兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センター）

姫路市内の医療機関を受診した**咽頭結膜熱患者 1名**（1歳）から**アデノウイルス 1型**が、同じく**咽頭結膜熱患者 2名**（いずれも4歳）から**アデノウイルス 4型**が分離されました。また、**滲出性扁桃炎患者 1名**（4歳）から**アデノウイルス 3型**が分離されました。

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
 また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。